分散避難で宿泊費助成　災害時に市が妊婦ら対象　神戸（兵庫）21.7.26　Dfile 2021.7下　P72

災害時の感染症リスクを下げる「分散避難」の一環として、神戸市は昨年度に続き、大雨や台風で妊婦や障碍者らがホテルや旅館に避難する際の宿泊費を助成する。これには同行避難する家族や介護者も含まれる。宿泊費の上限は1人1泊あたり7000円（税込み）で、交通費や飲食費は対象外。利用するには事前登録が必要。

【東京都議会　議事録】

令和２年第４回定例会(第21号)　本文 2020-12-08　：知事　小池百合子

都はこれまで、災害時に多くの住民が集まる避難所や一時滞在施設におけます感染防止に向けまして、区市町村に対し、感染症対策に関する留意事項やガイドラインを示してまいりました。

　また、地震や風水害等の災害の状況に応じまして、住民が適切な避難行動をとれますように、在宅避難や縁故避難などの分散避難の重要性について周知を図ってまいりました。

　今後、こうした取り組みを一層加速するため、区市町村の避難所や民間等の一時滞在施設におけます屋内テントの配備など、必要な資材の充実に向けた新たな支援策の検討を進めてまいります。

　さらに、災害時にご自宅や知人宅、ホテルなど避難所以外で避難生活をされる住民に物資や情報など必要な支援が届きますよう、避難者の支援ニーズの把握や行政からの情報発信のあり方などにつきまして、区市町村と連携をいたしまして、検討を進めてまいります。

　災害時における新型コロナウイルス感染症対策と、避難者に対する支援策の充実強化に向けまして、私自身が先頭に立って、全力を挙げて取り組んでまいります。

令和２年厚生委員会　本文 2020-07-20　:菅原〖質問〗

コロナ禍での災害発生時について対応を伺います。

　コロナ禍での自然災害は複合災害といわれております。地域の避難所での感染リスクもあって、今までのように避難所に集まるという発想からの転換が必要であります。既に、親戚や知り合いのもとに避難をする分離、分散避難という、こういう議論も進んでおります。

　児童養護施設や養育家庭でも、自力での避難生活の議論は必要です。これらの必要経費について、今回の補正予算の助成対象とすべきだと思いますが、見解を伺います。

令和３年総務委員会　本文 2021-03-18　：細田

大規模水害時における避難対策について、新たな検討の方向性とした分散避難の実現に向け関係機関と連携した検討を進めるとともに、マイタイムラインの取り組みを推進すること。東京ビッグサイトやテレコムセンターなどの都立大規模施設を、水害時においても広域避難先として活用できるようにすること。

【東京都の取り組み】

<https://www.city.edogawa.tokyo.jp/e007/bosaianzen/bosai/jijo/kouikihinan.html>

大規模水害時の自主的広域避難(分散避難)について【江戸川区】

本区はひとたび大規模水害に見舞われてしまうと、2週間以上にわたり水が引かないことが想定されています。このため事前の自主的広域避難を推奨しています。

広域避難に伴う補助金申請について

避難情報発令時には、広域避難のために宿泊施設を利用した区民の方に対して、一人あたり1泊一律3,000円、3泊までを限度（最大9,000円）とする補助金の申請が可能。」

【他自治体の取り組み】

山形県酒田市

　高齢者や乳幼児連れなどの避難した際の宿泊費として往路交通費の2/3を補助

福島県

　市町村が避難所としてホテルや旅館を借り上げる費用の1/2を県が負担

愛知県刈谷市

　妊婦や1歳未満の乳児都その家族が避難した際の宿泊費を補助（必要な費用の2/3を補助）

徳島県

　全市町村が避難者の宿泊費を補助。必要な費用の1/2は県が負担

熊本県

　2020年7月豪雨の被災者むけに56施設を確保し、借り上げ金の一部を国が負担